

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月10日

計画の名称	関ヶ原町における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	関ヶ原町													
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策等を一体的、総合的に実施し、安心安全な地域作りを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		234	A	234	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	処理場における長寿命化計画を策定し（平成27年度）、改築等を必要とする施設について設計・施工の達成率を0%（H27）から40%（H31）とする。	H27	H29	H31
	処理場における改築等の実施率 改築等詳細設計・施工（施設数） / 改築等を必要とする施設（施設数）	0%	0%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

関ヶ原町役場 水道環境課にて実施。

事後評価の実施時期

令和3年8月。

公表の方法

町ホームページにて公表。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

関ヶ原浄化センターの監視制御施設の電気設備を更新し、適正な水処理ができるようになった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特に無し。

特記事項（今後の方針等）

引き続き、関ヶ原町下水道ストックマネジメント計画に基づいて事業を進める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	40%
	最終実績値	26%
<p>処理場における改築等の実施率。</p> <p>改築の実施率の算定となる改築の施設数について、改築工事の期間を変更して平成31年度（令和元年度）と令和2年度の2か年の債務負担の工事を行った。結果、事業計画として当計画分と別計画分と分けることになった。そのため平成31年度の改築施設数が半減となり改築実施率が減となった。実績値：（18施設数 / 2か年）÷ 34施設数 26%</p>		